

取付作業時の注意事項

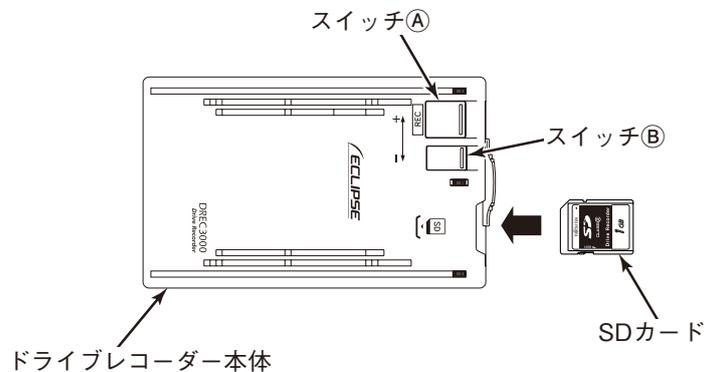
◆ ドライブレコーダーの取付作業終了後のお願い

取付作業終了後、ドライブレコーダーを正常な状態でご使用になるためには、オフセット設定を行ってください。オフセット設定を行わないと動作不具合が発生します。

オフセット設定方法については、必ずドライブレコーダー取扱説明書を確認してください。

オフセット設定方法(概要)

- ① 本機が正しく取り付けられている事を確認する。
- ② 本機の電源が切れている状態で、ドライブレコーダー本体にSDカードを挿入してカードロック扉を閉じる。
- ③ 本機のスイッチ①を押しながら、車のエンジンをかける。
※「オフセット設定しました」とガイダンスが流れたらオフセット設定完了です。
すぐにスイッチから手を離してください。
- ④ 本体が起動し、青LEDが点灯した後、「起動しました」とガイダンスが流れると起動完了。



■ 車両に取付後、一度もオフセット設定を行っていない場合

「オフセット設定をしてください」とガイダンスが流れます。

スイッチ①を押すと一旦止まりますが、電源を入れ直すと作動音が鳴ります。

この状態ではドライブレコーダーは動作しておらず、正常動作が行われません。

■ 正しく取り付けしていない状態でのオフセット設定または取付位置(場所、角度など)を変更した場合

再度、車両に取付けた状態でのオフセット設定が必要です。傾きが大きく変更されたことを検出した場合は、「もう一度オフセット設定をしてください」とガイダンスが流れます。

オフセット設定を行わないと動作不具合が発生します。

例・画像記録する感度が上がり過ぎ、左折や右折時に反応してしまう。

・画像記録する感度が鈍くなり、急ブレーキ時に反応しない。